

第1回SIP包摂的コミュニティプラットフォームシンポジウム
「福祉×金融の連携」インフラの構築

東京東信用金庫の取組について



目次

1. 当金庫の概要
2. 墨田区とのあゆみ
3. 高齢者等の見守りに関する動向
4. 高齢者取引の現状と課題



1. 当金庫の概要

名称：東京東信用金庫

所在地：東京都墨田区

設立：昭和20年12月15日

役職員数：1,334人

店舗数：65店舗9出張所

(令和6年3月11日現在)

業容：預金 2兆1,124億円

貸出金 1兆1,530億円

(令和5年3月末現在)



1. 当金庫の概要

1都2県65店舗9出張所にて店舗展開しております。

○東京都

50店舗 6出張所

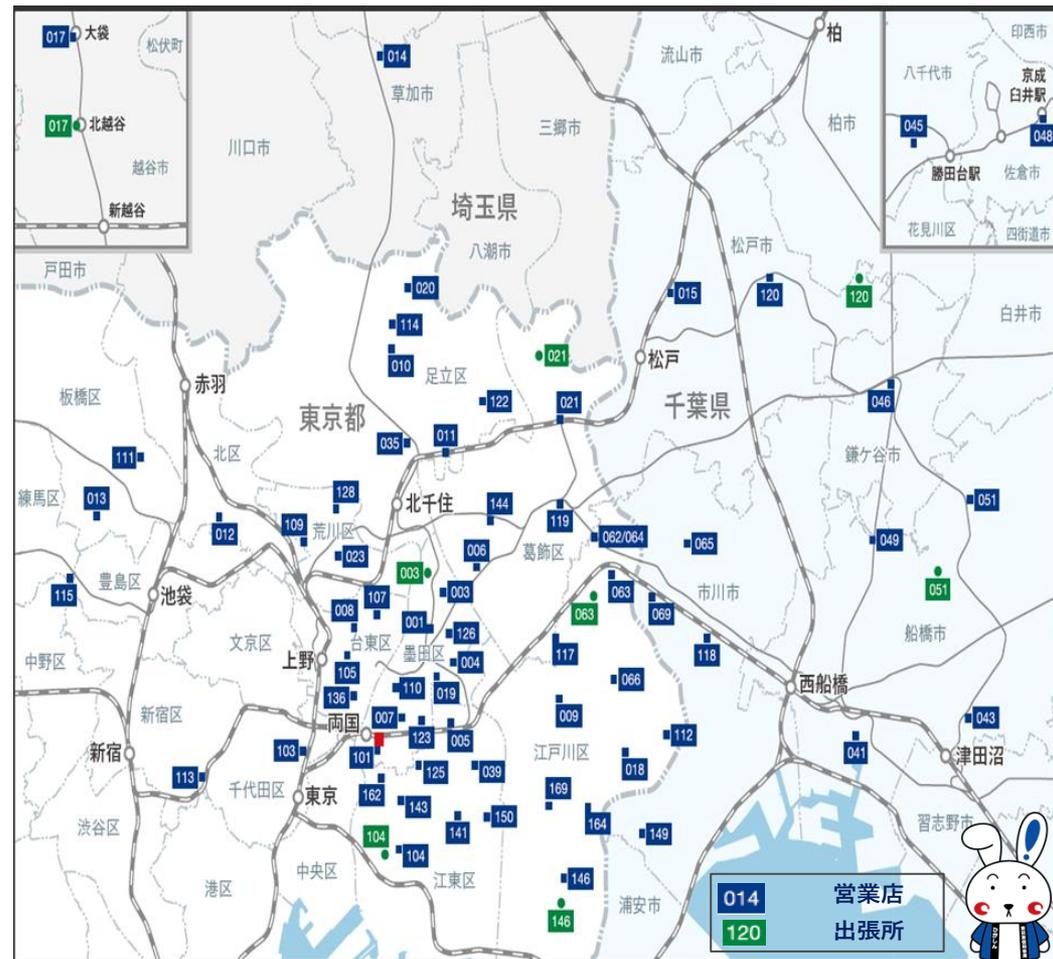
(墨田区9店舗1出張所)

○千葉県

13店舗 2出張所

○埼玉県

2店舗 1出張所
(令和6年3月11日現在)



2. 墨田区とのあゆみ

平成25年12月13日

「墨田区と東京東信用金庫との
連携協力に関する協定書」締結

平成28年8月1日

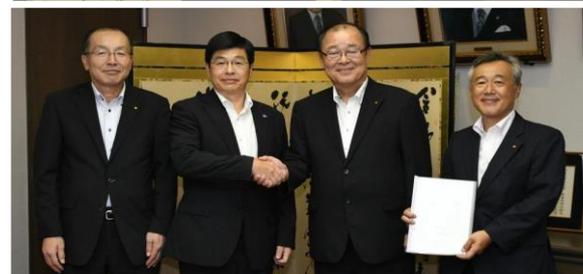
「災害時における墨田区の帰宅困難者
支援活動への協力に関する協定」締結

令和2年4月2日

「洪水等の水害時における一時避難
施設利用に関する協定」締結

令和4年2月22日

「墨田区と地域金融による企業支援
ネットワーク『HANDS』」結成



3. 高齢者等の見守りに関する動向

平成25年12月13日

墨田区と東京東信用金庫の連携

「墨田区と東京東信用金庫との
連携協力に関する協定書」締結

平成27年11月25日

墨田区と墨田区しんきん協議会との連携

「墨田区ながら見守り活動に関する協定書」締結

平成29年1月24日

東京都と東京都信用金庫協会の連携

「高齢者等を支える地域づくり協定」締結

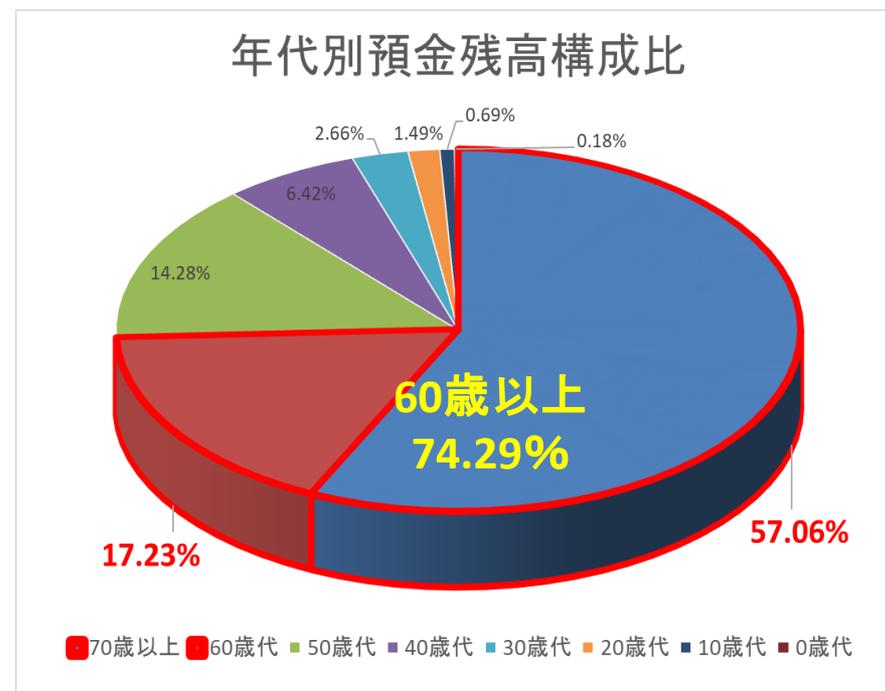
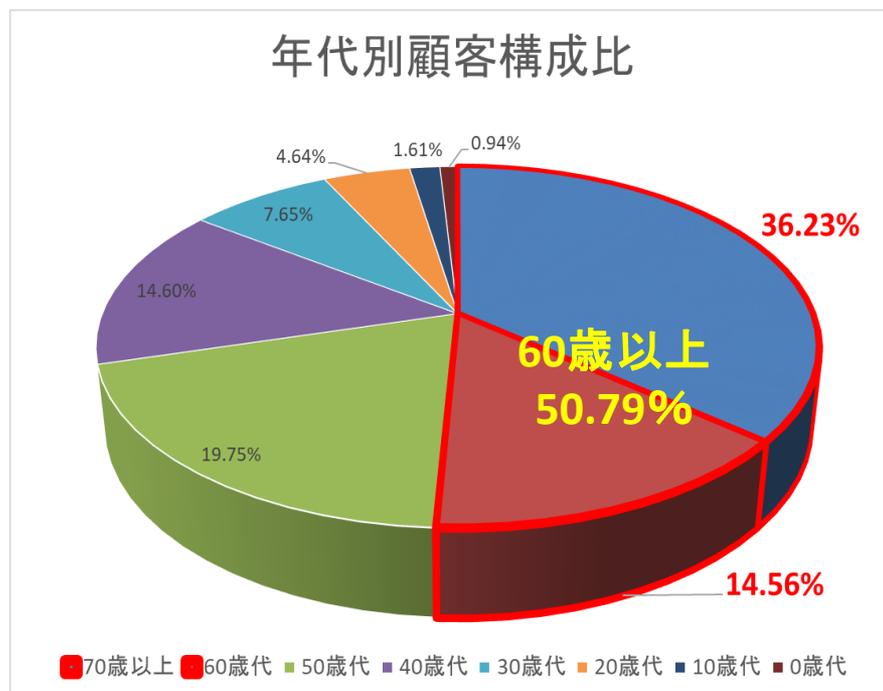
令和5年5月10日 墨田区と東京東信用金庫の連携

「地域の高齢者への見守り支援に関する協定」締結



4. 高齢者取引の現状と課題

年代別取引状況（令和5年9月末現在）



60歳以上のお客さまの大切な預金（財産）をいかに守り、より安心してお取引いただけるようにするかが重要！



4. 高齢者取引の現状と課題

特殊詐欺被害

高齢者対応に苦慮
する主な事例
(認知症含む)

届出印鑑が
わからない

何度も通帳を無くし、
再発行する

暗証番号を
何度も間違える

毎日電話で
同じ質問をする

どんな状態の場合に、
見守り相談室と連携
すればよいか迷う。

福祉サービスの詳細を
把握していないので
判断できない。

高齢顧客の困りごと
が認知症によるもの
か判断できない。

連携したことで、後日
トラブルにならないか
不安



当金庫職員



ご清聴ありがとうございました。

